

令和2年度 「ぐんま史料講座」

崖からみる前橋の戦国史

—『石川忠総留書』を読む—

11/1
(日)

時間 13:30 ~ 15:30

講師 築瀬大輔氏

(群馬県立女子大学 群馬学センター准教授)



徳川家康の家臣で、下総佐倉(千葉県)・近江膳所(滋賀県)などを治めた石川忠総が編さんした『石川忠総留書』などから、戦国時代の前橋の景観を読み解きます。

世間はいま空前の凸凹(高低差)ブーム。

「水と緑と詩、そして崖のまち・前橋」の戦国ジオヒストリーをお楽しみください。

対象

文書館が所蔵する歴史資料や群馬県の歴史に興味・関心のある県民で、新型コロナウイルス感染拡大防止のため注意事項をお守りいただける方

定員 32人(先着順)

受講料 無料
(テキスト代として500円を負担。)

前橋城絵図(P9901 No.1 前橋市・龍海院寄託文書)

【募集方法】

「E-mail」または「電話」「来館」で、文書館あて、ご応募ください。

(1) 「E-Mail」の場合は、以下の①～⑤を必ずご記載下さい。

①「ぐんま史料講座参加希望」、②氏名(ふりがな)、③年齢、④住所、⑤電話番号(緊急連絡先)を記してください。

(2) 「電話」「来館」の場合も、「E-Mail」の記載事項と同じ内容をうかがいます。

※メールでご応募の方には、受付メールを数日中に返信します。届かない場合はご連絡ください。

なお、車いす利用等、必要な配慮事項がある場合は、事前にご連絡ください。

【申し込み先】 群馬県立文書館(ぐんまけんりつもんじょかん) 古文書係

〒371-0801 前橋市文京町3丁目27-26(二子山古墳の西隣)

TEL: 027-221-2346 E-mail: monjyo@pref.gunma.lg.jp

【申し込み期間】 令和2年10月14日(水)～

群馬県立文書館3階研修室にて

※電話・来館の受付時間: 9:00～17:00

定員に達した時点で募集を打ち切らせていただきます。